

事業名

藤袴香る歴史・文化・伝統 の町づくり

実施団体

源氏藤袴会

絶滅危惧種の京都市自生種藤袴の保全育成を通じ、京都の歴史・文化・伝統が息づく地域特徴を生かした祭やスタンプラリーを行い藤袴の定着を図ることを目指します。

① 藤袴祭の開催



藤袴祭

香りが街を包む

ふじばなまつり

十月七日(土)から十月十四日(火) 藤袴祭開催中！

十月十五日(水)から十月二十一日(月) 藤袴祭開催中！

十月二十二日(火)から十月二十八日(月) 藤袴祭開催中！

十月二十九日(火)から十月三十一日(木) 藤袴祭開催中！

十月三十日(金)から十一月一日(土) 藤袴祭開催中！

十一月二日(日)から十一月三日(月) 藤袴祭開催中！

十一月四日(火)から十一月五日(水) 藤袴祭開催中！

十一月六日(木)から十一月七日(金) 藤袴祭開催中！

十一月八日(土)から十一月九日(日) 藤袴祭開催中！

十一月十日(月)から十一月十一日(火) 藤袴祭開催中！

十一月十二日(水)から十一月十三日(木) 藤袴祭開催中！

十一月十四日(金)から十一月十五日(土) 藤袴祭開催中！

十一月十六日(日)から十一月十七日(月) 藤袴祭開催中！

十一月十八日(火)から十一月十九日(水) 藤袴祭開催中！

十一月二十日(木)から十一月二十一日(金) 藤袴祭開催中！

十一月二十二日(土)から十一月二十三日(日) 藤袴祭開催中！

十一月二十四日(月)から十一月二十五日(火) 藤袴祭開催中！

十一月二十六日(水)から十一月二十七日(木) 藤袴祭開催中！

十一月二十八日(金)から十一月二十九日(土) 藤袴祭開催中！

十一月三十日(日)から十一月三十一日(月) 藤袴祭開催中！

十二月一日(火)から十二月二日(水) 藤袴祭開催中！

十二月三日(木)から十二月四日(金) 藤袴祭開催中！

十二月五日(土)から十二月六日(日) 藤袴祭開催中！

十二月七日(月)から十二月八日(火) 藤袴祭開催中！

十二月九日(水)から十二月十日(木) 藤袴祭開催中！

十二月十一日(金)から十二月十二日(土) 藤袴祭開催中！

十二月十三日(日)から十二月十四日(月) 藤袴祭開催中！

十二月十五日(水)から十二月十六日(木) 藤袴祭開催中！

十二月十七日(金)から十二月十八日(土) 藤袴祭開催中！

十二月十九日(日)から十二月二十日(月) 藤袴祭開催中！

十二月二十二日(水)から十二月二十三日(木) 藤袴祭開催中！

十二月二十四日(金)から十二月二十五日(土) 藤袴祭開催中！

十二月二十六日(日)から十二月二十七日(月) 藤袴祭開催中！

十二月二十八日(火)から十二月二十九日(水) 藤袴祭開催中！

十二月三十日(木)から十二月三十一日(金) 藤袴祭開催中！

主催：源氏藤袴会 後援：京都市 京都市藤袴活性化協会 K15京都府 丹波市 丹波市藤袴会 京都市上京区藤袴自生種クラブ 春日・新開学区周辺地域活性化協会

藤袴祭

香りが街を包む

ふじばなまつり

寺町通りに藤袴が並び始めて3回目の秋になります。今回は丸太町通にも広がりを見せ、夜のプロムナードもお楽しみいただけます。又、奉堂行願寺では西国三十三所草創1300年記念に伴い、ご福も深い源氏物語ゆかりの藤袴が境内に展示され、平安京の花風姿を再現します。花に誘われてやってくるアヤママダラ(海を渡る蝶)にも出逢えるでしょう。散策やお買い物の際も、藤袴祭をお楽しみください。

開会式は奉堂行願寺で、二胡の演奏会が盛り上げます。
10月12日(木)、10時30分、藤袴が咲き誇る境内にある講堂で始まります。引き続き日時から、園奈史子氏による二胡の演奏会が幕切れ、楽しいひと時で藤袴祭を閉ります。(入場無料、定員になり次第締め切ります。)

羊堂茶屋と藤袴グッズ、和の花木も。
10月13日(金)、14日(土)には、和菓子の原型と言われる平安時代の菓菓子と数葉がふるまわれる茶屋が奉堂行願寺境内に開かれます。(月金初志) 又、藤袴の香気・アロマ水、藤の畑札やポストカードなどの販売や、京都市緑化協会との協力で菊谷菊など珍しい色の花木も立ちます。13日(金)には、草堂西村良子先生による秋の七草を活かしたワークショップが開催されます。

スタンプラリーで地元の文化遺産を散策しよう。
藤袴の育りに使われながら、地元の文化、歴史に触れてみよう。
奉堂行願寺→羊堂茶屋→酒蔵協会→観音堂→京都市歴史資料館→道賢神社→栗木神社→慶山寺→福山園書山山本明恵の9会場。
参加費「藤の畑」札に願い事を書いて奉堂行願寺へ奉納、お返ししてもらいましょう。

10月7日(土)の初日は「藤袴祭り」鑑賞券でスタート!
前年引き続き奉堂行願寺では、社員証、社二表のお年で初日を飾ります。水戸銭¥2000詳しくはホームページをご覧ください。 info@genjijubakama.com

<特別企画>歴史・文化・伝統を継承する地元偉人探訪
旧丹波小学校校舎に歌われた福山先生、森島真先生の日宅へ地元学童を招き、歴史や文化を学びます。「福山福書山山本明恵」は20名、「新島義行宅」は50名、大人の参加も可能です。詳しくはホームページをご覧ください。 info@genjijubakama.com

会員と藤袴育成サポーターを募集!
20年前に西京区大塚野で、絶滅危惧種とされた藤袴の京原種生種が使用されました。その後、K15京都府のキャンペーンで拡がりをみせ、古来の藤袴を守り育んでながら、年に一度、藤袴祭が開催されます。広域に参加していただきます。詳しくはホームページをご覧ください。

協力：京都府歴史資料館 同志社新島会館 日本郵政貯蓄協会 滝野神社 清水神社 丹波市 丹波市藤袴会 京都市藤袴活性化協会 京都市上京区藤袴自生種クラブ 丹波市 丹波市藤袴会 京都市上京区藤袴自生種クラブ 春日・新開学区周辺地域活性化協会 栗山福プロジェクト 源氏藤袴会

寺町へは、地下鉄市役所駅から徒歩8分
京阪電車 神丸丸太町駅から徒歩8分
市バス 河原町丸太町・市役所前から徒歩5分

源氏藤袴会
info@genjijubakama.com

② 地域での育成・展示協力



③ スタンプラリーの開催



藤袴集印帳
スタンプ
2017



各施設の拝観時間等は変更される場合がございます。



藤袴の育成・展示・イベントを通じ、より多くの人々に地元の歴史・文化遺産を知るきっかけになったのではないかと思います。また新たに上京区内に藤袴の育成を始めるところが出てくるなど広がりをみせ、近い将来京都の秋を代表する花として定着させて行きたいと思っています。